

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2016年5月1日から2018年7月31日までに研究参加施設にて、治癒切除不能・再発大腸がんと診断され、フッ化ピリミジンとイリノテカンに抗VEGF抗体薬(ラムシルマブ)を併用投与された患者さん			
②研究課題名	大腸癌に対するFOLFIRI+ラムシルマブ療法におけるインフュージョンリアクションの頻度を調べる後ろ向き研究			
③実施予定期間	当院倫理審査委員会承認日 ~ 2020年3月			
④実施機関	香川大学医学部臨床腫瘍学講座			
⑤研究代表者	氏名	辻 晃仁	所属	香川大学医学部 臨床腫瘍学講座
⑥当院の研究代表者	氏名	山崎健太郎	所属	消化器内科 医長
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧目的	治癒切除不能・再発大腸がんの患者さんに対して殺細胞性抗癌剤と抗VEGF抗体薬であるラムシルマブを併用した場合の、インフュージョンリアクションの頻度を調べる。			
⑨方法	本研究は、研究参加施設において2016年5月1日から2018年7月31日に、抗VEGF抗体薬であるラムシルマブを併用した化学療法が開始された患者さんを対象として、カルテなどから臨床情報を収集し解析を行います。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2019年11月8日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利(特許権等)は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222(内線3379)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長